

研究課題名	特発性心室性期外収縮アブレーション成功部位を洞調律時電位から推測する研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 循環器科 氏名 埜本 優太
研究期間	(西暦) 2019年 1月 ~ (西暦) 2023年7月
研究の意義・目的	心室性期外収縮のアブレーション成功部位は、術中に心室性期外収縮が頻回に出現している場合は評価しやすいが、出現頻度は変動があるため、治療当日にあまり出現しないことがある。そのため、出現しなくても洞調律時の電位からおおむね成功部位を予測することで、出現頻度が少なくても、よりアブレーションの成功率を上げることができると考えられる。
研究の方法 (対象期間含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・カルテ記載情報を中心とした診療実績の分析による後ろ向き観察研究 ・流出路起源の心室性期外収縮でカテーテルアブレーションの適応があり、施行した患者を対象とする。 ・20例以上、2019年1月から2023年4月の症例での検討
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①本研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。使用の際は、収集データを匿名化し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。研究結果は関係学会での公表を予定しているが、その際も、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないように留意する。 ②カテーテルアブレーション施行時の心内電位やカルテのデータ ③研究責任者 ④循環器科 埜本優太
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 氏名 循環器科 埜本 優太 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525